

2017

選手、トレーナー、サポーターの皆様へ

この最新版の OMC 競技ガイドブックには、2016年から2018年にかけての最新の競技プログラムと競技要項が載っております。競技に出場する前に、内容をすべて把握しておくようお願いいたします。

OMC は競技を改善するために、過去のイベントの機会から得た修正(変更)点を反映させなければならない。

OMC スクール／アカデミーの生徒はジュニア部門に登録できます。

OMC 国際大会で競技できる選手の最低年齢は18歳であることを忘れないでください。ジュニア選手の年齢の制限は22歳です(23歳の誕生日は不可)。

私達はあなた方が最高の能力を発揮して、プロフェッショナルな成功を達成できるようなエキサイティングな競技となることを願っております。

OMC 役員会
OMC 競技委員会

目 次

	<u>Page</u>
OMC 選手権.....	4
混合種目／個別競技.....	5
大会総合規定	6
競技の原則.....	8
OMC 国際表彰システム	9
ワイズマン(賢者)委員会	10
減点表	11
美容シニア競技ルール	(和訳省略)12
美容ジュニア競技ルール	(和訳省略)24
理容シニア競技ルール	30
理容ジュニア競技ルール	37
OMC エステ&ネイル競技ルール	(和訳省略)42
OMC 公式スポンサー	(和訳省略)48

OMC HAIRWORLD INC.は、競技大会をうまく運営・組織できる国の独自のイベント会社を下請けにする。予算同意が、イベント会社と結ばれる一方、OMC 会員国は、ホスト国であることの特典(恩恵)を得ることが補償されている。

OMC によって承認された国際的な選手権大会:

- | | |
|--|-----------|
| • OMC HAIRWORLD (世界大会) | 可能であれば偶数年 |
| • OMC Individual World Championship (世界大会個人戦) | 可能であれば奇数年 |
| • OMC Champions Cup (チャンピオンズカップ) | 何時でも何処でも |
| • OMC Intercontinental Online Champions (オンライン選手権) | 毎年 |
| • OMC Zone Cups (ゾーン大会)
WEZ, CEZ, EEZ, Europe, Asia and Americas Cups | リクエストにより |

OMC世界大会とゾーン大会との間には、4 カ月以上なくてはならない。

OMC HAIRWORLD INC.の役員会は、各大会の財務負担条項と選手登録料を取り決める。

混合 / 個別種目

OMC 混合種目及び個別種目の自動チーム選抜

美容シニア混合種目カテゴリー

テクニカル (マネキン)

- 1) クリエイティブ
- 2) ヘア・バイ・ナイト

プレステージカップ (人間)

- 1) ファッション・ガラ・ヘアスタイル
- 2) ブライダルスタイル(コマーシャル)

ファッション (人間)

- 1) デイスタイル(コマーシャル)
- 2) イブニングスタイル(コマーシャル)

ファッション (マネキン)

- 1) デイスタイル(コマーシャル)
- 2) イブニングスタイル

プログレッシブ(マネキン)

- 1) プログレッシブカット
- 2) アヴァンギャルド

理容シニア混合種目カテゴリー

テクニカル (マネキン)

- 1) クリエイティブ
- 2) クラシック

ファッション (マネキン)

- 1) ファッションスタイル(コマーシャル)
- 2) サロンカット(コマーシャル)

エステ・ネイル(省略)

個別種目

理容シニア

- サロンカット(マネキン) (コマーシャル)
- アヴァンギャルド(マネキン)
- トレーナーズカップ-クリエイティブ・スタイル

美容シニア

- プログレッシブカット(マネキン)
- ブライダルスタイル(マネキン) (コマーシャル)
- サロンカット(マネキン) (コマーシャル)
- ファンタジー(人間&マネキン)
- アヴァンギャルド(マネキン)
- ブライダル・メイクアップ(人間)
- ステージ・メイクアップ(人間)
- ボディ・ペインティング(人間)
- フリーネイルペインティング-ボックス
- ファンタジーネイル(マネキン)
- トレーナーズカップ-ブライダル・スタイル(マネキン) (コマーシャル)

美容ジュニア (マネキン)

- ブライダル・ヘアスタイル(コマーシャル)

ジュニア混合種目カテゴリー

理容ジュニア

テクニカル (マネキン)

- 1) クリエイティブ
- 2) クラシック

ファッション (マネキン)

- 1) ファッションスタイル(コマーシャル)
- 2) サロンカット(コマーシャル)

美容ジュニア

テクニカル (マネキン)

- 1) クリエイティブ
- 2) ヘア・バイ・ナイト

ファッション (マネキン)

- 1) イブニングスタイル(コマーシャル)
- 2) プログレッシブ カット

すべての種目は、まず個別競技として競われる。

大会総合規定

すべての世界およびゾーン大会はOMCへアワールド社によって指揮される。登録は全ての OMC 加盟団体に開かれています。

1. OMC 世界大会 自動チーム選抜

全ての OMC 加盟団体は個別競技に選手を登録します。OMC 世界大会:成績上位3名をチームとして算入します。チームの構成には国を基本としているため、同国内他団体の選手を含むことができます。すべての OMC の競技は個別競技の勝利を基本とします。

2. OMC ゾーンカップ 自動チーム選抜

成績上位 2 名をその国のチームとして算入します。チームの構成には国を基本としているため、同国内他団体の選手を含むことができます。すべての OMC の競技は個別競技の勝利を基本とします。

3. チームのキャンセル

ワールドカップへの登録が 3 チーム未満の場合、選手は個別競技への参加となりワールドチャンピオンのタイトルではありません。個別競技の選手が 5 名未満の場合は OMC インターナショナルチャンピオンのディプロマを授与します。登録期限の 2 週間後に関係国に通知されます。

4. 登録条件

OMC の会員国であり、かつ会費を支払い済みの国が、OMC ワールドカップ、各ゾーンカップの団体競技&個人競技の美容部門および理容部門に出場できる。

登録は、最初の予備登録調査の締め切りまでは保証される。登録は、正規のOMC会員国を通して行うこと。

自国選手の出場が承認された後、その組織による電信扱い送金のみで支払いをする。

5. 選手の国籍および居住権

選手は、自分が在住している国または国籍を保有する出身国のいずれかの国を代表する選手として、団体戦や個人戦に出場することができるが、それらの国が OMC 会員国団体の会員であることが条件である。

6. 選手&モデル・リリース(権利放棄証書)

選手およびモデルはリリースにサインし、登録用紙とともにOMC事務局に送付すること。

会員国/団体は、選手とモデルがサインしたモデル・リリースを送付する責任がある。OMCと主催国は選手&モデル・リリースの未提出が原因となる損害に対してなんら責任を持たない。

7. 選手登録料

競技の登録料については、すべて OMC へアワールド社によって設定されている。

登録料の支払いには、組織による銀行送金のみが認められ、個人の小切手は不可である。にもかかわらず個人参加選手が自身で銀行送金を行った場合、関連する銀行手数料を支払い、登録用紙に詳細を記載し OMC へアワールド社に確認しなければ競技への参加は認められない。

いかなる種類の登録料の支払いも世界大会のサイト上では受け付けられない。

8. 登録ファイル

登録ファイルには、登録する選手全員の氏名と団体の住所が入っていること。

OMCがすべての登録申請をチェックする。チームおよび個人の登録内容が正しければ、選手が正式に登録されたことが会員国団体に通知される。

OMCの会員国は、登録したチームおよび個人選手全員に対してすべての責任を直接負う。会員国による現行規則の違反についてOMCは何ら責任を負うことはない。

大会期間中もしくは大会終了後にOMC会員国団体のこれら規則に対する違反が発覚した場合、そのチャンピオンタイトルが剥奪され、該当選手は失格となる。会員国は該当する選手が得たすべての賞を返却しなければならない、またその国は罰則を受けることになる。

9. ジュニア選手の年齢制限22歳(大会当日、23歳の誕生日は不可)

登録の際、会員国はジュニアと学生選手の年齢を証明する必要書類を送らなければならない。現地登録時、代表団バッグを受け取る際、提示されたジュニア選手のパスポートまたは法的な身分証明書によって選手の年齢が確認される。証明が提出されないジュニア選手は大会出場資格を失う。チャンピオンのタイトルも剥奪され、また、このことは全OMC会員国に告知される。

同じ大会内でジュニア選手はシニア選手競技に出場できない。

OMC ジュニアインターナショナルチャンピオンシップ - 個別及びチーム

ジュニア選手に与えられる全てのタイトルは“OMC インターナショナルチャンピオン”となる

10. タイムテーブル

出場選手全員にタイムテーブルが渡される。世界大会およびゾーン大会で、選手は競技がスタートする1時間前に会場に来ていなくてはならないが、遅れて競技を開始した選手に追加時間が与えられることはない。

11. 競技のキャンセルまたは日程変更

OMCおよび大会開催者は、必要と判断された場合、独断で競技のキャンセルまたは日程の変更を行う権利がある。OMCまたは大会開催者は、国際大会の競技種目で出場選手が5名に満たない場合、その種目をキャンセルする権利を留保する。選手を登録している会員国には、公式登録締切日後、その決定が通知され、キャンセルされた種目の登録料は払い戻される。

OMC キャンセル料についての方針

公式登録締切日後に参加をキャンセルした選手には、登録料は返金されない。

12. 抗議

OMC会員国の選手は、何かクレームがあれば大会終了後、30日以内に申し出ること。

競技の原則

美容／理容／シニア／ジュニア

1. 混合種目

混合種目は、個別に分けては行うことはできない。

2. ミラー番号

ゼネラルコミッショナーが、国ごとにその責任者を呼び、その国の選手のミラー番号が入った封筒を渡す。その責任者が自国の選手にそれぞれミラー番号を配る。競技が始まる前、選手は割り当てられたワーキングステーションに赴く。ゼネラルコミッショナーは、ミラー番号が選手の名前と一致しているかどうかをチェックする。

混合種目において、選手のミラー番号が同じ場合もある。

3. モデル

世界大会やヨーロッパカップでは、モデルは OMC により提供されたケープを身につけること。

モデルは作品について選手の手助けをしてはならない。(例:髪を乾かす、頭部に触れる等)

4. 違反

競技規則の違反を犯した選手および競技に関する指示に従わない選手については、ワイズマンより減点の対象とされ、現行の減点表に基づき減点される。該当する選手は成績表を見て自分に課された減点を知ることになる。

最低減点数は違反項目につき25点で、停止のサインを無視した選手は5点の減点が課される。

5. サポート

(土台または支柱など)サポートされるようなものを使用した場合は減点される。

6. メイクアップ

理容および美容部門の不適当なメイクは、審査員への認識合図と解釈され、減点される。

7. 衣装

美容モデル/マネキンヘッドの衣装は、ロゴやデザイナー名が表示されていない標準のものでないといけない。

理容の衣装は男性的なもので、ジャケットは必須となる。適合しない例のチランをすべての加盟国に送信する。マネキンヘッドの衣装は、ロゴやデザイナー名が表示されていない標準のものでないといけない。

8. すべてのファッションカテゴリーは商業的な作品でなければならない。

9. 出場制限

選手は1競技につき1度だけ登録することができる。

10. 失格

a) OMCオフィシャルスポンサー以外のマネキンヘッドを使用した場合。

b) 割り当てられたミラー番号を他の選手と交換した選手。

11. マネキンヘッド

審査中、マネキンヘッドはクランプに取り付けられた状態にして、ドレッシングテーブルに固定するか、三脚に乗せておく。三脚はドレスアップさせることができる(選手が選択する)。ドレッシングテーブルに用具やその他の物を置いておくことは許されない。

OMC国際競技表彰システム

シニアタイトル: OMC世界チャンピオン シニア団体戦選手のみ

ジュニアタイトル: OMCジュニアチームカップ/OMCジュニア個人戦チャンピオン

1. OMC 世界大会、ゾーンカップ 団体/個人

2. すべての選手権に共通する賞の順番

- 1位. 金メダル+ディプロマ
- 2位. 銀メダル+ディプロマ
- 3位. 銅メダル+ディプロマ
- 4位. 4位のディプロマ
- 5位. 5位のディプロマ
6. 全ての選手は OMC プレステージディプロマを表彰される。
7. ジュニア選手全競技の1位の者には美容と理容のそれぞれにレオ・パッサージュのディプロマ (世界大会のみ)

3. OMCゾーン チーム表彰(世界大会のみ)

OMC は、美容および理容のシニア部門においてそれぞれのカテゴリーの2位になったチームに OMC ゾーンチーム賞を表彰します。

4. OMC プラチナスポンサーによるクリエイティブカラー表彰(世界大会のみ)

ウェラクリエイティブカラー賞が美容および理容のクリエイティブ(マネキン)優勝者へ贈られる。
ロレアルクリエイティブカラー賞が美容のデイスタイル(人間/マネキン)優勝者へ贈られる。
タカラクリエイティブカラー賞が美容ブライダル(人間)および理容ファッションスタイル(マネキン)優勝者へ贈られる。

5. トレーナーへ授与される賞

美容および理容の混合カテゴリーでの上位3チームのシニアおよびジュニアのトレーナーにはメダルとディプロマが授与される。4位と5位のチームのトレーナーにはディプロマが授与される。

6. OMC シニアワールドカップの返還

前回のワールドカップで優勝したシニアチームは、少なくとも大会 1日前までにシニアカップをOMCに現地で返還すること。何らかの理由で決められた日時までにカップを戻せない場合は、その組織は大会の3カ月前までに OMC に連絡するとともにへ 5,000€の罰金を支払わなければならない。

7. 成績

大会終了後、OMCホームページ www.omchairworld.com 上にて発表される。

ワイズマン委員会

ワイズマン(賢者)委員会の主な任務は、選手が競技規定を厳守し、違反しないよう選手をサポートすることである。

1. 美容／理容部門の公式ワイズマン・コミッティーは、大会に参加している競技委員全員で構成される。十分な数の公式競技委員が出席していない場合は、OMC グローバル委員長またはゼネラルコミッショナーがワイズマンの仕事を任せられる知識ある人材を任命することがある。
2. 競技開始前にワイズマンがグループで競技フロアに入場し、モデルをチェックする。ワイズマンは選手が競技規則を厳守しているかどうかの確認をする。何らかの違反が認められた場合は、減点表に該当選手のミラー番号、違反項目の頭文字、減点数を書き込む。
3. 競技が開始されたら、ワイズマンは分散して、個別に競技を監督する。もし選手の規則違反を目撃した場合は、該当選手のミラー番号および違反内容をメモする。ワイズマンはジェネラル・コミッショナーにそのメモを渡し、ゼネラルコミッショナーとワイズマン全員でその内容について協議した上で、結論が出される。
4. ワイズマン・コミッティーにより出された減点表などのすべての決定については、ワイズマン・コミッティー全員が署名する。ワイズマン・コミッティーのメンバー全員にはダブル・チェックする意味でその書面のコピーが渡される。ゼネラルコミッショナーは公式減点表を封筒に入れロウで封印して、コンピューター・スタッフに渡す。審査員リストが最初にコンピューターに入力された後、ワイズマンの封筒が開封され、もしも減点が生じている場合はそのことがコンピューターに入力される。
5. ワイズマン・コミッティーは違反を写真にとってペナルティを記録しなければならない。写真は違反の持続的な証拠となる(停止命令を除いて)。したがって違反の証拠となる写真が無い場合は罰することができない。

減点 - 美容部門 《省略》

減点 - 理容部門 シニア&ジュニア

違反によってワイズマン委員会により 25 点の減点が行われる。停止の指示に従わない場合は、5点の減点が課せられる。いかなる違反もほかのワイズマン2名と競技委員長により確認されなければならない。いかなる違反も写真によって記録されなければならない。

- A. 長さ
- B. テーパー不十分
- C. サイドライン
- D. ネックライン
- E. 道具/クリッパー
- F. ヘアーエクステンション
- G. テーマ外れ
- H. 停止
- I. 不適當なメイク
- J. 署名、想像、ロゴ
- K. 部分的にシェービング
- L. 調和のないカラー
- M. 追加の色

競技要項 - 理容シニア
チーム自動選抜

第1種目 OMC クリエイティブ

理容シニア — テクニカル混合種目カテゴリー(クラシックカットとの組合せ)

マネキンヘッド

チーム自動選抜

選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は、前もって準備したマネキンを持参して、割り当てられたワークステーションに赴く。その後、選手は頭髪をストレートバックに梳かすよう告げられます。その後、ワイズマンが確認している間、すべての選手はマネキンから離れ、競技フロアの端で待つよう告げられます。ワイズマンが、すべてのマネキンの頭髪を確認した後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

頭髪を濡らすのは、選手の選択です。そして、ヘアスタイルは割り当てられた時間内に仕上げなければならない。

1. ヘアカラー 最大で3色、調和のとれたグラデーションカラーが使用できる。使用できる色は、白・黒・ブラウン・赤・ブロンド・銀で他の色は禁止されている。
2. 頭髪の長さ 終了時には、もみあげを除き最低2cmなければならない。
3. シェービング マネキンを剃ることは禁止されている。
4. カット カットは禁止されている。
5. セット用具 すべてのセット用具は許可される。
6. 整髪剤 すべての固定剤は許可される(ジェル、ワックス、スプレー)。
7. エクステンション ヘアエクステンションは禁止されている。
8. メイク ワイズマンから標準と認められないメイクは、減点されます。
9. 審査 審査員は、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、マネキンホルダーをスクリーンが下げることで改善されるようにする。
10. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
11. 競技時間 **15分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他は、いかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
12. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点

- 選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
- 競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(テーブルタップの使用は不可)。
- 競技時の混乱を回避するために、大会の前に開催国の電圧(220vあるいは 110v)を確認するのは選手の責任です。

第2種目 OMC クラシック

理容シニア — テクニカル混合種目カテゴリー(クリエイティブとの組合せ)

種目1と同一または異なるマネキンヘッド

チーム自動選抜

選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は、前もって準備したマネキンを持参して、割り当てられたワークステーションに赴く。その後、選手は頭髪を梳かすよう告げられます。その後、ワイズマンが確認している間、すべての選手はマネキンから離れ、競技フロアの端で待つよう告げられます。ワイズマンが、すべてのマネキンの頭髪を確認した後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

1. ヘアカラー 黒のみ。カラースプレーの使用は禁止されている。
2. 頭髪の長さ 競技開始前の頭髪の長さは、後頭部からネイプおよび耳の上については最低4cmあること。その他の部分については選手の判断に委ねられる。
3. シェービング マネキンを剃ることは禁止されています。
4. 輪郭部 競技開始前に、ワイズマンはモデルのネックラインおよびサイドラインをチェックする。ネックエリアは事前に準備されてはならない。
5. カット用具 クリッパーおよびすきバサミの使用は禁止される。その他のカット用具の使用は認められている。
6. カット ネイプエリアは伝統的な刈り上げとぼかしが入っていること。
7. セット用具 すべてのセット用具とセット剤の使用が認められる。スタイルには分け目があってもなくてもよい。
8. エクステンション ヘアーエクステンションは禁止されている。
9. メイク ワイズマンから標準と認められないメイクは、減点されます。
10. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
11. 審査 審査員は、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、マネキンホルダーをスチュアートが下げることで改善されるようにする。
12. 競技時間 **25分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
13. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点
 - 選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
 - 競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(テーブルタップの使用は不可)。
 - 競技時の混乱を回避するために、大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認するのは選手の責任です。

第1種目 OMC ファッションスタイル(コマーシャル)

理容シニア — ファッション混合種目カテゴリ(サロンカットとの組合せ)

マネキンヘッド

チーム自動選抜

選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は、髪を濡らしたマネキンを持参し、割り当てられたワークステーションに赴く。カット前の整髪剤の使用は禁止されている。選手は頭髪を濡らすよう告げられ、ワイズマンが髪が濡れているのを確認している間、すべての選手はマネキンから離れ、競技フロアの端で待つよう告げられます。髪が濡れていないマネキンはワイズマンにより濡らされます。ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

仕上がり時のヘアスタイルは商業的で男性的であること。髪の色は調和がとれていなければならない。

1. 頭髪の長さ 後頭部の髪の長さは4cm以上なくてはならない。トップの長さはバンゲエリアを除いて、最低6cmなくてはならない。もみあげは事前にカットできる。
2. カット カットは禁止されている。終了時にはネイプエリアは4cm以下でなくてはならない。
3. セット用具 すべてのセット用具は許可される。
4. エクステンション ヘアエクステンションは禁止されている。
5. 整髪剤 競技前に使用することは禁止されている(ワックス、ジェル、スプレー)
6. ヘアカラー 最大で3色、調和のとれたグラデーションカラーが使用できる。使用できる色は、白・黒・ブラウン・赤・ブロンド・銀で他の色は禁止されている。
7. メイク ワイズマンから標準と認められないメイクは、減点されます。
8. 審査 審査員は、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、マネキンホルダーをスクエアが下げることで改善されるようにする。
9. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
10. 競技時間 **15分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
11. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点
 - ・ 選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
 - ・ 競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(テーブルタップの使用は不可)。
 - ・ 競技時の混乱を回避するために、大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認するのは選手の責任です。

第2種目 OMC サロンカット(コマーシャル)

理容シニア — ファッション混合種目カテゴリー(ファッションスタイルとの組合せ)

種目1と同一または異なるマネキンヘッド

チーム自動選抜

選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は、髪を濡らしたマネキンを持参し、割り当てられたワークステーションに赴く。カット前の整髪剤の使用は禁止されている。選手は頭髪を濡らすよう告げられ、ワイズマンが髪が濡れているのを確認している間、すべての選手はマネキンから離れ、競技フロアの端で待つよう告げられます。髪が濡れていないマネキンはワイズマンにより濡らされます。ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

スタイリングは手でのみ行わなければならない、他の器具の使用は不可である。仕上がり時のヘアスタイルは商業的で男性的であること。髪の色は調和がとれていなければならない。

1. 頭髪の長さ 後頭部の髪の長さは4cm以上なくてはならない。トップの長さは最低6cmなくてはならない。競技開始時、サイド周りから後頭部下のネイプエリアまでは、もみあげを除いて最低でも4cmなければなりません。
2. カット用具 すべてのカット用具は13分間に限り許可される。
3. セット スタイリングは7分以内に、手でのみ行わなければならない。ドライヤー、ブラシ、コームなどあらゆる器具はこの時間中禁止される。
4. エクステンション ヘアエクステンションは禁止されている。
5. 整髪剤 整髪剤はスタイルの仕上げのみで使用することができる(ワックス、ジェル、スプレー)。競技前に使用することは禁止されている。
6. ヘアカラー 最大で3色、調和のとれたグラデーションカラーが使用できる。使用できる色は、白・黒・ブラウン・赤・ブロンド・銀で他の色は禁止されている。
7. メイク ワイズマンから標準と認められないメイクは、減点されます。
8. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
9. 審査 審査員は、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、マネキンホルダーをスクエアが下げることで改善されるようにする。
10. 競技時間 **合計20分 = カット13分間(停止) 続けて手によるスタイリングのための7分間の追加時間。全ての用具は使用禁止**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
11. 得点 最高点: 30点
最低点: 25点

OMC アヴァンギャルド

理容シニア — 事前完了 — 個別競技

マネキンヘッド

選手の年齢制限記載なし — あらゆる年齢の選手の出場が可能

選手は、仕込みを終えたマネキンヘッドとともに競技フロアに赴き、審査を受ける準備をする。選手はマネキンヘッドを配置し、ゼネラルコミッショナーが競技開始を合図した後、マネキンヘッドに触れるのを許された時間として3分が与えられる。

何をテーマとするかは選手の創造性に任されています。作品とカラーは自由です。

1. **審査** 公式審査員が、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、マネキンホルダーをスチュアートが下げることで改善されるようにする。
2. **減点** 指示に従わない選手は、減点表に基づきワイズマンにより減点される。
3. **競技時間** 3分

11. **得点** 最高点: 30点
 最低点: 25点

OMC トレーナーズカップ・理容

OMC クリエイティブ

理容シニア - 個別競技
マネキンヘッド

選手は、前もって準備したマネキンを持参して、割り当てられたワークステーションに赴く。その後、選手は頭髪を梳かすよう告げられます。その後、ワイズマンが確認している間、すべての選手はマネキンから離れ、競技フロアの端で待つよう告げられます。ワイズマンが、すべてのマネキンの頭髪を確認した後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

1. セット用具 すべてのセット用具は許可される。
2. 整髪剤 すべての固定剤は許可される。
3. ヘアカラー 最大で3色、調和のとれたグラデーションカラーが使用できる。使用できる色は、白・黒・ブラウン・赤・ブロンド・銀で他の色は禁止されている。
4. メイク ワイズマンから標準と認められないメイクは、減点されます。
5. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
6. 審査 公式審査員が、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、マネキンホルダーをスチュアートが下げることで改善されるようにする。
7. 競技時間 **15分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
8. 得点 **最高点: 30点**
 最低点: 25点

- ・ 選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
- ・ 競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(テーブルタップの使用は不可)。
- ・ 競技時の混乱を回避するために、大会の前に開催国の電圧(220vあるいは 110v)を確認するのは選手の責任です。

競技要項 - 理容ジュニア
チーム自動選抜

第1種目 OMC クリエイティブ

理容ジュニア — テクニカル混合種目カテゴリー(クラシックカットとの組合せ)

マネキンヘッド

チーム自動選抜

年齢制限:22歳 (競技当日が23歳の場合も不可)

選手は、前もって準備したマネキンを持参して、割り当てられたワークステーションに赴く。その後、選手は頭髪をストレートバックに梳かすよう告げられます。その後、ワイズマンが確認している間、すべての選手はマネキンから離れ、競技フロアの端で待つよう告げられます。ワイズマンが、すべてのマネキンの頭髪を確認した後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

1. セット用具 すべてのセット用具は許可される。
2. 整髪剤 すべての固定剤は許可される。
3. ヘアカラー 最大で3色、調和のとれたグラデーションカラーが使用できる。使用できる色は、白・黒・ブラウン・赤・ブロンド・銀で他の色は禁止されている。
4. メイク ワイズマンから標準と認められないメイクは、減点されます。
5. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
6. 審査 審査員は、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、マネキンホルダーをスチュアートが下げることで改善されるようにする。
7. 競技時間 **15分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
8. 得点 **最高点: 30点**
 最低点: 25点

- ・ 選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
- ・ 競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(テーブルタップの使用は不可)。
- ・ 競技時の混乱を回避するために、大会の前に開催国の電圧(220vあるいは 110v)を確認するのは選手の責任です。

第2種目 OMC クラシック

理容ジュニア — テクニカル混合種目カテゴリー(クリエイティブとの組合せ)
 種目1と同一または異なるマネキンヘッド
 チーム自動選抜
 年齢制限:22歳 (競技当日が23歳の場合も不可)

選手は、前もって準備したマネキンを持参して、割り当てられたワークステーションに赴く。その後、選手は頭髪をストレートバックに梳かすよう告げられます。その後、ワイズマンが確認している間、すべての選手はマネキンから離れ、競技フロアの端で待つよう告げられます。ワイズマンが、すべてのマネキンの頭髪を確認した後、ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

1. ヘアカラー 黒のみ。カラースプレーの使用は禁止されている。
2. 頭髪の長さ 競技開始前の頭髪の長さは、後頭部からネイプおよび耳の上については最低4cmあること。その他の部分については選手の判断に委ねられる。
3. 輪郭部 競技開始前に、ワイズマンはモデルのネックラインおよびサイドラインをチェックする。ネックエリアは事前に準備されてはならない。
4. カット用具 クリッパーおよびすきバサミの使用は禁止される。その他のカット用具の使用は認められている。
5. カット ネイプエリアは伝統的なぼかしを入れておかなければならない。
6. セット用具 すべてのセット用具とセット剤の使用が認められる。スタイルには分け目があってもなくてもよい。
7. メイク ワイズマンから標準と認められないメイクは、減点されます。
8. エクステンション ヘアエクステンションは禁止されている。
9. 審査 審査員は、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、マネキンホルダーをスチュアートが下げることによって改善されるようにする。
10. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
11. 競技時間 **25分**
 (ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
12. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点

- 選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
- 競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(テーブルタップの使用は不可)。
- 競技時の混乱を回避するために、大会の前に開催国の電圧(220vあるいは110v)を確認するのは選手の責任です。

第1種目 OMC ファッションスタイル(コマーシャル)

理容ジュニア — ファッション混合種目カテゴリー(サロンカットとの組合せ)

マネキンヘッド

チーム自動選抜

年齢制限:22歳 (競技当日が23歳の場合も不可)

選手は、髪を濡らしたマネキンを持参し、割り当てられたワークステーションに赴く。カット前の整髪剤の使用は禁止されている。選手は頭髪を濡らすよう告げられ、ワイズマンが髪が濡れているのを確認している間、すべての選手はマネキンから離れ、競技フロアの端で待つよう告げられます。髪が濡れていないマネキンはワイズマンにより濡らされます。ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

仕上がり時のヘアスタイルは商業的で男性的であること。髪の色は調和がとれていなければならない。

1. 頭髪の長さ トップの長さはバングエリアともみあげを除いて、最低6cmなくてはならない。
2. カット カットは禁止されている。終了時にはネイプエリアは4cm以下でなくてはならない。
3. セット用具 すべてのセット用具は許可される。
4. 整髪剤 競技前に使用することは禁止されている(ワックス、ジェル、スプレー、等)
5. ヘアカラー 最大で3色、調和のとれたグラデーションカラーが使用できる。使用できる色は、白・黒・ブラウン・赤・ブロード・銀で他の色は禁止されている。
6. エクステンション ヘアーエクステンションは禁止されている。
7. メイク ワイズマンから標準と認められないメイクは、減点されます。
8. 審査 審査員は、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、マネキンホルダーをスチュアートが下げることで改善されるようにする。
9. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
10. 競技時間 **15分**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
11. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点

- 選手の準備エリアには電気プラグと鏡は用意されていない。
- 競技フロアでは選手一人につき2000ワット以下の電気プラグが用意されているが、プラグには電気器具は一つしかつけてはならない(テーブルタップの使用は不可)。
- 競技時の混乱を回避するために、大会の前に開催国の電圧(220vあるいは 110v)を確認するのは選手の責任です。

第2種目 OMC サロンカット(コマーシャル)

理容ジュニア — ファッション混合種目カテゴリー(ファッションスタイルとの組合せ)

種目1と同一または異なるマネキンヘッド

チーム自動選抜

年齢制限:22歳 (競技当日が23歳の場合も不可)

選手は、髪を濡らしたマネキンを持参し、割り当てられたワークステーションに赴く。カット前の整髪剤の使用は禁止されている。選手は頭髪を濡らすよう告げられ、ワイズマンが髪が濡れているのを確認している間、すべての選手はマネキンから離れ、競技フロアの端で待つよう告げられます。髪が濡れていないマネキンはワイズマンにより濡らされます。ゼネラルコミッショナーは選手に鏡へ戻って競技を始めるよう呼びかけます。

スタイリングは手でのみ行わなければならない、他の器具の使用は不可である。仕上がり時のヘアスタイルは商業的で男性的であること。髪の色は調和し統合されていなければならない。

1. 頭髪の長さ トップの長さはバングエリアを除いて最低6cmなくてはならない。競技開始時、サイドと後頭部周りは、もみあげを除いて最低でも4cmなければなりません。
2. カット用具 すべてのカット用具は 13 分間に限り許可される。
3. カット ネイプエリアはぼかしていること。
4. セット用具 スタイリングは7分以内に、手でのみ行わなければならない。ドライヤー、ブラシ、コームなどあらゆる器具はこの時間中禁止される。
5. エクステンション ヘアーエクステンションは禁止されている。
6. 整髪剤 競技前に使用することは禁止されている(ワックス、ジェル、スプレー、等)。
7. ヘアカラー 最大で3色、調和のとれたグラデーションカラーが使用できる。使用できる色は、白・黒・ブラウン・赤・ブロード・銀で、他の色およびカラーズプレーは禁止されている。
8. メイク ワイズマンから標準と認められないメイクは、減点されます。
9. 審査 審査員は、カット、スタイル、カラー全体の印象を審査する。審査の際、審査員はトップも含めて作品全体を見なくてはならないが、見えにくい場合は、マネキンホルダーをスチュアートが下げることで改善されるようにする。
10. 衣装 主旨に沿わない衣装は減点される。
11. 競技時間 **合計20分 = カット 13 分間 (停止) 続けて手によるスタイリングのための 7分間の追加時間。全ての器具は使用禁止**
(ゼネラルコミッショナーによるアナウンス後、マネキンヘッドに衣装を着せるために、3分の追加時間が与えられます。他にはいかなる追加時間も与えられません。この規則を守らない選手には5ポイントのペナルティが課せられる。)
12. 得点 **最高点: 30点**
最低点: 25点